

No. 510  
2014年  
1月

# OR学会だより

公益社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5 サン・チカビル7F  
電話 (03) 3851-6100 Fax (03) 3851-6055  
<http://www.orsj.or.jp/>

## ● 日本OR学会各賞の候補ご推薦のお願い

本学会では、研究賞、研究賞奨励賞、業績賞、実施賞、普及賞、事例研究賞、論文賞、学生論文賞を設定し、それぞれの分野で顕著な成果・業績を挙げられた個人や企業を毎年表彰しております。つきましては、今年度も受賞候補者の積極的なご推薦を募ります。

推薦受付中の締切日は以下のとおりです。

・研究賞、研究賞奨励賞、事例研究賞：

2014年1月31日

・学生論文賞：2014年3月31日

・推薦状送信先：E-mail: [jimukyoku@orsj.or.jp](mailto:jimukyoku@orsj.or.jp)

(OR学会事務局 表彰委員会宛)

推薦状は、ホームページ<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award7.html>からダウンロードしてご利用ください。

なお、各賞の概要は次のとおりです。過去の受賞者一覧は、<http://www.orsj.or.jp/whatisor/award.html>に記載しています。

**【研究賞】** 昭和43年(1968年)に創設された大西記念文献賞、およびそれを継承した文献賞を受け継ぎ、昨年度から設けられた本学会で最も歴史のある賞です。次の条件を満たす個人に贈られます。

1. 本学会員であること。
2. 独創性と将来性に富み、ORの発展に寄与する研究業績を挙げていること。

授賞対象とする研究業績は過去5年以内のものとし、毎年1名程度を表彰する予定です。

**【研究賞奨励賞】** 若手研究者個人を対象とする賞です。上の研究賞の条件に加えて被推薦者の年齢に関して次の条件があります。被推薦者は、原則として2014年1月1日に満35歳以下であること。ただし、OR研究歴が短い方などは、この年齢制限を超えていても構いません。

授賞対象とする研究業績は過去3年以内のものとし、毎年3名程度を表彰する予定です。

**【事例研究賞】** ORの優れた事例研究に対して贈られます。毎年3件程度を表彰する予定です。個人の場合は本学会員、グループの場合は本学会員を含むグ

ループ、企業の場合は賛助会員企業が対象です。

**【論文賞】** 2010年度より設けられた新しい賞です。過去1年間に本学会論文誌に掲載された論文のうち、特に優れたもの1編に贈られます。授賞論文の著者すべて(非会員が含まれる場合も全員)を表彰します。なお、論文賞の推薦は募りません。

**【学生論文賞】** 学生によるORに関する優れた研究に対して贈られるものです。対象は、来春提出される学部の卒業論文、または大学院の修士論文とします。毎年5編程度を表彰する予定です。学生・指導教員がともに本学会員であることが必要です。詳しい募集要項は、OR誌2月号に掲載します。

(表彰委員会)

## ● 2014年春季シンポジウム(第71回)

日 程：2014年3月5日(水) 13:30~17:15

場 所：大阪大学豊中キャンパス大阪大学会館講堂  
(〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1)

テーマ：「ICTとOR—広がる学際領域—」

実行委員長：滝根哲哉(大阪大学)

プログラム：

13:30~13:35 開会挨拶

13:35~14:25 「これからのマルコフ決定過程」

恐神貴行氏(日本アイ・ビー・エム(株)東京基礎研究所)

ORから生まれたマルコフ決定過程(MDP)は人工知能の分野でも急速な発展が進んでいる。本講演では、部分観測MDPや逆強化学習などの周辺技術を含めて、今後のMDPの研究の方向やICTへの応用について議論する。

14:25~15:15 「対象構造とモデリング基準を捉えた高効率高精度データマイニング」

鷲尾 隆氏(大阪大学産業科学研究所)

グラフマイニングや最近の構造正則化モデリングの例を通じて、対象構造とモデリング基準の数学的性質を踏まえることで、計算複雑性が高くても大規模問題を扱い可能な高効率高精度データ解析手法を実現可能であることを論じる。

15:15~15:30 休憩

15:30~16:20 「学際的ネットワーク科学による新分野開拓」

齋藤 洋氏 (日本電信電話(株)ネットワーク基盤技術研究所)

ネットワーク産業を取り巻く環境が変化し、ネットワーク系の研究に成熟感、閉塞感が生じている。中長期的に、全く新しい研究分野を開拓するために、学際的ネットワーク科学アプローチによりネットワークとは何かを問う試みを始めた。こうした背景と、これまでとは異なる視点で行っている研究事例について紹介する。

16:20~17:10 「劣通信環境下における情報流通技術とそれを支える数理」

巳波弘佳氏 (関西学院大学理工学部)

大規模災害時における情報流通や、大量のセンサによる自然環境情報収集など、近年特に必要性が高まっている劣通信環境下における情報通信技術と、それを支えるさまざまな数理的アプローチについて紹介する。

17:10~17:15 閉会挨拶

#### 参加費：

正・賛助会員：事前振込3,000円、当日4,000円

学生会員：事前振込1,000円、当日2,000円

非会員：事前振込4,000円、当日5,000円

非会員の学生：事前振込みはなし。当日受付2,000円

\*非会員の学生の方は、当日受付にて学生証提示が必要となります。

**事前振込締切：**2014年2月22日(土)

OR誌1月号綴込みの振込用紙をご利用ください。

**正会員特典利用：**2014年度年会費納入済みの個人正会員は、2014年度春・秋シンポジウムのうち1回無料で参加できます。研究発表会にもご参加の場合は、上記の参加費振込用紙に○をつけてください。シンポジウムをみの参加の場合は、OR学会事務局まで、メールでお申込みください。申込みは2/22(土)締切です。

#### 協賛学会：

- ・公益社団法人 日本経営工学会 (JIMA)
- ・社団法人 日本品質管理学会 (JSQC)
- ・日本信頼性学会 (REAJ)
- ・研究・技術計画学会 (JSSPRM)
- ・一般社団法人 日本設備管理学会 (SOPE-J)
- ・一般社団法人 経営情報学会 (JASMIN)
- ・一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 (PM)

**問合せ先：**春季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2014s@orsj.or.jp

**参加費関連問合せ先：**OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

**シンポジウムHP：**[http://www.orsj.or.jp/~nc2014s/?page\\_id=116](http://www.orsj.or.jp/~nc2014s/?page_id=116)

## ● 2014年春季研究発表会

**日程：**2014年3月6日(木)、7日(金)

**場所：**大阪大学豊中キャンパス

全学教育推進機構A棟・B棟

(〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1)

**テーマ：**「新時代のビジネスとOR」

**実行委員長：**森田 浩 (大阪大学)

**特別講演：**(大阪大学会館講堂)

大竹文雄氏 (大阪大学 理事・副学長)

松井知己氏 (東京工業大学大学院社会理工学研究科教授)

#### オーガナイズドセッション

「Big Dataでイノベーションを起こす」

・オーガナイザ：河本 薫氏 (大阪ガス(株)ビジネスアナリシスセンター所長)

・講演者：

新村 猛氏 (がんこフードサービス(株)専務取締役)

広瀬穰治氏 ((株)伊藤久右衛門事業統括本部本部長)

奥野恭史氏 (京都大学大学院薬学研究所教授)

#### 参加費：

正・賛助会員：事前振込6,000円、当日7,000円

学生会員：事前振込1,000円、当日2,000円

非会員：事前振込8,000円、当日10,000円

非会員の学生：事前振込みはなし。当日受付2,000円

\*非会員の学生の方は、当日受付にて学生証提示が必要となります。

**登壇料：**非会員(学生を含む)の方が発表する場合、参加費と別途2,000円を当日受付にてお支払ください。

**懇親会：**2014年3月6日(木)

会場：ホテル阪急エキスポパーク

参加費：事前振込5,000円、当日6,000円

**事前振込締切：**2014年2月22日(土)

OR誌1月号綴込みの振込用紙をご利用ください。

**賛助会員の方へ：**

1口につき1名様が研究発表会に無料でご参加できます。賛助会員受付にて名刺をご提示ください。(事前の参加連絡は不要です。)ご参加者様については、社内で調整をお願いいたします。ご欠席の場合は研究発表会アブストラクト集をお送りしてまいります。

**協賛学会：**

- ・公益社団法人 日本経営工学会 (JIMA)
- ・社団法人 日本品質管理学会 (JSQC)
- ・日本信頼性学会 (REAJ)
- ・研究・技術計画学会 (JSSPRM)
- ・一般社団法人 日本設備管理学会 (SOPE-J)
- ・一般社団法人 経営情報学会 (JASMIN)
- ・一般社団法人 プロジェクトマネジメント学会 (PM)

**問合せ先：** 春季研究発表会実行委員会

E-mail: nc2014s@orsj.or.jp

**参加費関連問合せ先：** OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

**研究発表会HP：** <http://www.orsj.or.jp/2014spring/>

● **2014年春季企業事例交流会 (第33回)**

**日 程：** 2014年3月6日(木) 午後

**場 所：** 大阪大学豊中キャンパス

全学教育推進機構A棟・B棟

(〒560-0043 大阪府豊中市待兼山町1)

**趣 旨：** OR学会企業事例交流会とは、企業において活躍されている方にOR実施例(問題の発生からさまざまな苦勞を経て解決に至る苦勞話など)を新規研究の発表という形式ではなく、ORの適用事例という形式で発表していただき、学識者の方、他企業の方と意見交換をしていただく場です。

**講演者：**

- ・羽森 寛氏 (オー・エイチ・ティー(株))  
「基盤の電気検査における最適化適用事例」
- ・富山伸司氏 (JFEスチール(株))スチール研究所計測制御研究部  
「製鉄所における出荷作業スケジューリング技術の開発」
- ・牛尾 剛氏 (関西電力(株))電力流通事業本部系統制御グループ  
「水力発電の高効率運用に向けた発電機運用計画の最適化」

- ・多田明功氏 ((株)NTTデータ数理システム)  
「コールセンターにおけるシフトスケジューリング」

**参加方法：** 研究発表会のセッションとして行いますので、研究発表会参加の手続きをしてください。

**問合せ先：** 企業事例交流会担当 齊藤 努 ((株)構造計画研究所)

E-mail: tsutomu@kke.co.jp

**研究発表会HP：** <http://www.orsj.or.jp/2014spring/>

● **研究部会・グループ開催案内**

〔評価のOR〕

・ **学生発表会**

**日 時：** 2014年2月8日(土) 13:00~17:00

**場 所：** 政策研究大学院大学4階研究会室

<http://www.grips.ac.jp/jp/about/access/>

**発表募集期間：** 12月9日(月)~1月17日(金)

**応募方法：** 以下2つを指導教員から主査の関谷 (E-mail: sekítani@sys.eng.shizuoka.ac.jp) に送付

4-1: 発表概要 (A4サイズ1枚, タイトル, 発表者全員の氏名と所属を含む)

4-2: 指導教員の推薦書 (400字程度にまとめる。最後に指導教員の連絡先のメールアドレスを記載)

**発表者選抜の通知：** 指導教員へ1月27日(月) までに採否をメールで通知

**表彰：** 学生奨励賞 (発表して十分な努力が認められれば表彰します。)

**問合せ先：** 静岡大学 関谷和之

E-mail: sekítani@sys.eng.shizuoka.ac.jp

**部会 URL：** <http://www-sys.ist.osaka-u.ac.jp/hyoka/>

● **新宿OR研究会案内**

〔第334回 新宿OR研究会〕

**日 時：** 2014年1月21日(火) 12:00~14:00

**場 所：** 東天紅会議室 (新宿センタービル53F)

**講 師：** 福井 潔氏 ((株)日建設計 設計監理技術センター防災計画室長)

**テーマ：** 東京スカイツリータウンの設計

**参加費：** 3,000円 (事前にもメールにてお申し込みください。)

**問合せ先：** OR学会事務局

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

**2014年度年会費納入のお願い**

2014年度年会費の請求書を11月に発送いたしました。納入期限は2013年12月末までとなっておりますので、お早めにご入金くださいますようお願いいたします。

大学または、会社宛の請求書が必要な場合は、以下をメールにて事務局にお知らせください（会員氏名、請求金額、請求書宛名（個人名／法人名／法人名+個人名）請求書の日付指定の有無、様式の指定…請求書／見積書／納品書、指定用紙など）。

なお、2013年度・2014年度は、「学生会員年会費無料化キャンペーン」中につき、学生会員の方には、請求をいたしません。

\*預金口座自動振替の方（正会員のみ）は2014年1月に引き落としとなります（新規の受付はしておりません。）

\*OR学会の事業年度は3月～翌年2月までです。

**学生会員年会費無料化キャンペーン**

① 2013年度・2014年度の学生会員年会費5,000円は無料といたします。新入会の方は、WEBより入会申し込みの手続きをし、入会金600円のみを振り込んでください。

② 2013年度年会費をすでに払込の学生会員の方には、ご指定の口座に返金いたします。

③ ①②とも正会員である指導教員様より「学生会員年会費無料化キャンペーンに応募」する旨のメールを、「教員様のお名前、ご所属、学生の方のお名前、ご所属先、メールアドレス」を明記して、学会事務局までお送りください。

④ 当該学生が卒業、就職などにて2013年度末（2014年2月末日）退会の場合は、お手数ですが、指導教員様より事務局にご連絡ください。

**シニア会員について**

正会員のうち、20年以上正会員を継続し、会費を完納している60歳以上であり、定常収入を有しない方は、理事会の承認によりシニア会員になることができます。申請／承認後、翌年度よりシニア会員となります。シニア会員の会費は7,200円です。

学会事務局までお問合せください。

**年会費専用振込み口座**

年会費（不課税）：正会員 14,400円、  
学生会員 5,000円、  
シニア会員 7,200円

口座名：公益社団法人日本オペレーションズ・リサーチ学会

ゆうちょ銀行：東京00190-6-79492

みずほ銀行：根津支店（店番号235）普通1124744

\*手数料は払込人負担をお願いいたします。

\*会員番号とお名前は必ずお書きください。

**メーリングリスト登録のご案内**

OR学会ではメーリングリストを開設し、本学会ならびに各研究部会の主催する研究発表会・セミナーなどの催しに関する広報機能としてご利用いただいています。

新規にOR学会のご入会の方、未登録の方は、ご登録くださいますようご案内申し上げます。

アドレス変更の場合、各自で旧アドレスは脱退、新メールアドレスで参加登録の手続きをしてください。

詳しくは、学会WEBのメーリングリスト利用の手引きをご覧ください。

<http://www.orsj.or.jp/members/mlhowto.html>

**OR学会事務局**

E-mail: jimukyoku@orsj.or.jp

〒101-0032 東京都千代田区岩本町1-13-5

サン・チカビル7F

TEL: 03-3851-6100, FAX: 03-3851-6055

\*各種お届けは、メールにてご連絡ください。

（住所／所属先／メールアドレス／OR誌送付先／学生会員→正会員への変更／退会届）

会員氏名と新旧の変更内容をお書きください。